

2013年度 経済学研究科長賞の公募について

(博士後期課程対象分)

経済学研究科長賞は、毎年度、博士後期課程と修士課程それぞれにおいて各1本（修士課程は各学期ごとに最大1本まで）の優れた論文を表彰するものです。博士後期課程に関しては以下の通り、応募のあった論文の中から審査を実施します。

1. 博士後期課程 研究科長賞

(1) 応募資格

申請時点において、博士後期課程に在籍する学生を対象とする。なお、学生同士による共著論文で応募の際は、共著者でまとめて応募することとし、その場合は他研究科学生・他大学学生等を含むことを認める。

(2) 応募方法

応募に際しては、下記の書類を提出すること。

- ① 2013年1月1日から12月31日において公刊（もしくは公刊が決定）された学術論文1本（共著の場合、共著者からの申請に限り、別途受け付ける）の200字以内の概要（所定の応募用紙）。
- ② 公刊決定済の論文については、発刊責任者・機関による公刊予定日が記載された公刊予定証明書。
- ③ 上記①の論文について、コピー3部（1部は記名、2部は無記名にて提出）。
- ④ 日本語・英語以外での学術論文は、①の概要に加えて1,000字以内の詳細な概要書を添付（様式自由）。

※応募書類は一切、返却を行ないません。

(3) 応募受付期間

2013年12月2日(月)～12月6日(金)正午までに、経済学研究科事務所に応募書類一式を提出のこと。

(4) 応募の対象となる学術論文

- ① 査読付きの内外学術雑誌に掲載された学術論文。
- ② 内外の学術書に掲載された学術論文。
- ③ 単著の刊行書。
- ④ 共著論文も可。

(5) 表彰対象論文

応募のあった学術論文の中で最優秀評価を得た論文1本。

(6) 褒章

受賞論文に対して5万円分の図書カードを年度末の経済学研究科修了式で授与する。

2. 修士課程 研究科長賞（参考）

学生による応募手続は行なわず、以下により表彰論文を決定する。

(1) 表彰対象論文

当該年度、各学期の修士課程修了者の修士論文中、論文評価において極めて高い評価を得た論文。

(2) 褒章

受賞論文に対して5万円分の図書カードを各学期末の経済学研究科修了式で授与する。

以上

2013年11月6日
大学院経済学研究科